

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
設定日	2017年8月31日
信託期間	2017年8月31日から2020年12月28日（当初、2027年8月3日）までです。
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、主として米国のメジャー企業が発行する米ドル建ての社債等に投資を行うことにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。「メジャー企業」とは、財務基盤、収益性、企業価値等を総合的に判断し、広く市場で認知されていると三井住友DSアセットマネジメント株式会社が判断する企業を指します。一部、米国以外の企業が発行する債券にも投資する場合があります。また、米国国債に投資する場合があります。投資する債券の格付けは、原則として、取得時においてA格相当以上とします。実質組入外貨建資産については対円で為替ヘッジを行い、為替ヘッジ比率は原則として80%程度とします。市場環境によっては三井住友DSアセットマネジメント株式会社独自の判断で、為替ヘッジ比率を100%程度まで引き上げる場合があります。
主要運用対象	米国メジャー企業債ファンド ・米国メジャー企業債マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 米国メジャー企業債マザーファンド ・優良企業の発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
投資制限	米国メジャー企業債ファンド ・株式への実質投資は行いません。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 米国メジャー企業債マザーファンド ・株式への投資は行いません。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年2月、8月の3日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 *分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版） 繰上償還

第7期

償還日 2020年12月28日

米国メジャー企業債ファンド (愛称) 米国メジャー

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

このたび「米国メジャー企業債ファンド（愛称：米国メジャー）」は、信託約款の規定に基づき、2020年12月28日をもちまして繰上償還いたしました。

ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

設定以来の運用実績

決算期	基準価額			公社債 組入比率	債券先物 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税金 込	騰落 率			
(設定日) 2017年8月31日	円 10,000	円 —	% —	% —	% —	百万円 250
第1期 (2018年2月5日)	9,647	15	△3.4	95.4	—	245
第2期 (2018年8月3日)	9,517	15	△1.2	98.9	—	248
第3期 (2019年2月4日)	9,632	15	1.4	95.7	—	252
第4期 (2019年8月5日)	10,088	15	4.9	92.3	—	275
第5期 (2020年2月3日)	10,315	15	2.4	97.9	—	279
第6期 (2020年8月3日)	10,999	15	6.8	96.0	—	292
(償還日) 第7期 (2020年12月28日)	(償還価額) 10,720.88円		△2.5	—	—	279

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*基準価額の騰落率は分配金込み

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

当期中の基準価額等の推移

年月日	基準	価額		公社債 組入比率	債券先物 組入比率
		騰落	率		
(期首) 2020年8月3日	円 10,999		% —	% 96.0	% —
8月末	10,746		△2.3	94.0	—
9月末	10,786		△1.9	94.2	—
10月末	10,681		△2.9	93.9	—
11月末	10,790		△1.9	95.3	—
(償還日) 2020年12月28日	(償還価額) 10,720.88円		△2.5	—	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

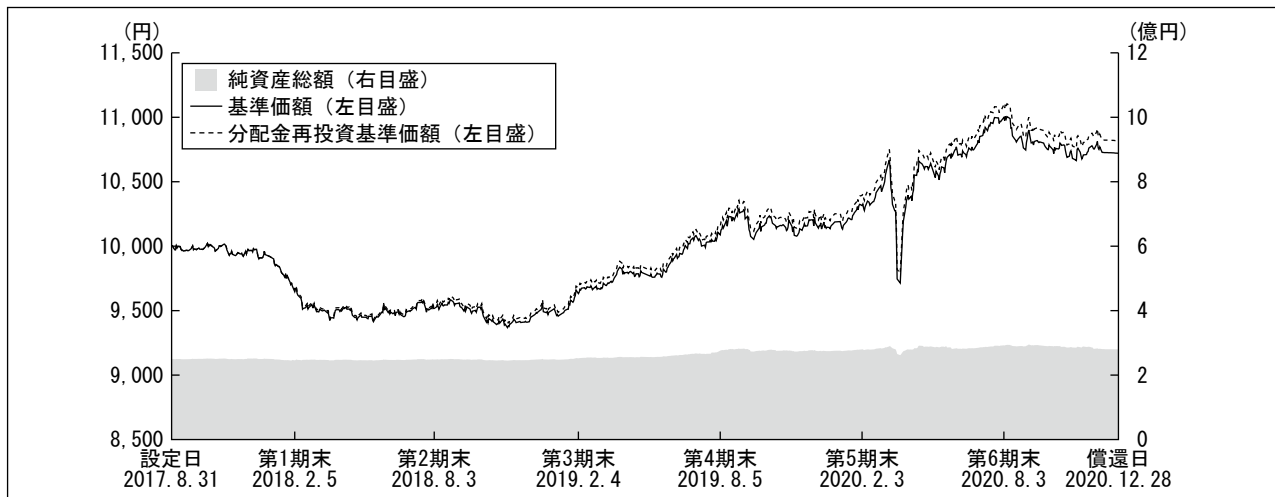
*当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

運用経過

【基準価額等の推移】



* 設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を表示しております。

* 当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

* 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

* 分配金を再投資するかどうかについてはお客様ご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

設定日：10,000円

償還日：10,720円88銭（既払分配金 90円）

騰落率：+8.2%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、米国メジャー企業債マザーファンドへの投資を通じて、主として米国のメジャー企業が発行する米ドル建ての社債等に投資を行いました。

（上昇要因）

社債のインカムゲインおよびキャピタルゲインが要因となりました。

（下落要因）

米ドルの対円での下落が要因となりました。

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

【投資環境】

当ファンドの運用期間における社債市場は、一時的に利回りが上昇（価格は下落）する局面はあったものの、償還日には、当ファンド設定時対比で利回りが低下（価格は上昇）となりました。社債スプレッドは、当ファンド設定時対比で概ね横ばいとなった一方、米国債利回りは大幅に低下し、社債利回りは低下となりました。当ファンド設定時から2018年末までは、FRB（米連邦準備制度理事会）が政策金利を段階的に引き上げるなか、社債市場はやや軟調な展開となりました。その後、米経済指標の鈍化や米中貿易摩擦への懸念を背景にFRBは2019年初めに利上げを停止、年央には利下げに転じると、社債利回りは低下に転じ、市場は堅調に推移しました。2020年前半は世界的に新型コロナウイルスの感染者数が増加し、株式市場が急落するなど大規模なリスクオフ相場となったことで一時は大きく社債利回りが上昇したものの、FRBをはじめ各国中央銀行による強力な金融緩和や、各国政府の強力な財政政策を背景に、急激に買い戻され、その後は同年年末直前の償還日まで堅調に推移しました。

【ポートフォリオ】

■米国メジャー企業債ファンド

主要投資対象である米国メジャー企業債マザーファンドを運用期間を通じて組み入れました。その後、2020年12月の償還に向けてマザーファンドを売却し、2020年12月28日に繰上償還いたしました。

■米国メジャー企業債マザーファンド

設定来の騰落率は、+11.9%となりました。

米国の優良企業が発行する米ドル建て社債に投資を行い、安定したインカムゲインの確保をめざしました。セクターアロケーションにおいては、特に安定したキャッシュフローの創出が期待できる生活必需品や通信への配分を高位に維持しました。具体的な投資行動としては、償還が近くなった銘柄を売却し、残存年限が長い銘柄へ入れ替えなどを行ったほか、新型コロナウイルスの感染拡大で一時的に社債が売られた局面では、買い戻しを予想しさらに長い年限の社債を組み入れるなど、リスクを引き上げました。

その後、2020年12月の償還に向けて組入債券を全て売却し、2020年12月25日に繰上償還いたしました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、第1期～第6期の各期において15円とさせて頂きました。（1万円当り税込み）

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年8月4日～2020年12月28日		
	金額	比率	
信託報酬	33円	0.306%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,751円です。
(投信会社)	(16)	(0.146)	ファンドの運用等の対価
(販売会社)	(16)	(0.146)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(1)	(0.013)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
その他費用	2	0.020	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(2)	(0.016)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.004)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(0)	(0.000)	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	35	0.326	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

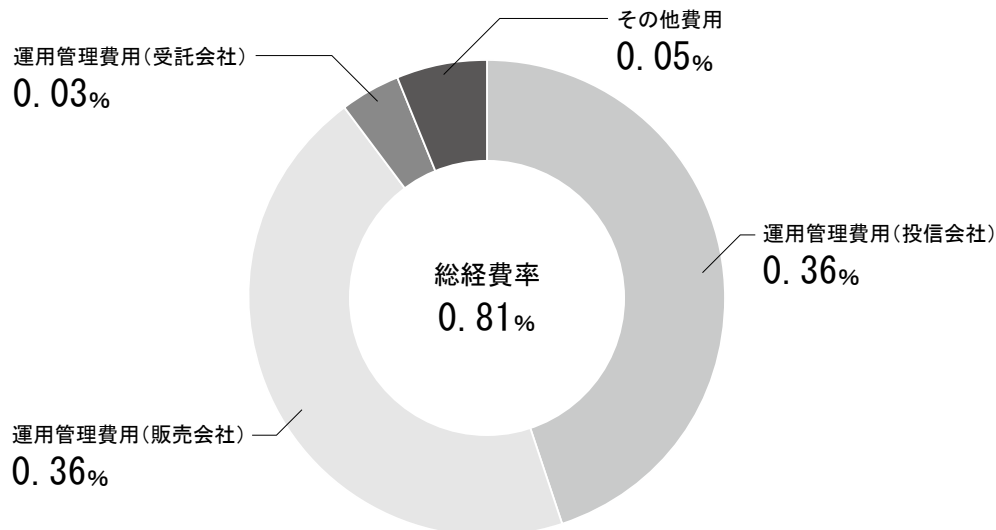
なお、その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は0.81%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2020年8月4日から2020年12月28日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
米国メジャー企業債マザーファンド	千口 14,937	千円 16,978	千口 265,977	千円 297,785

米国メジャー企業債ファンド
愛称：「米国メジャー」

利害関係人との取引状況等

(2020年8月4日から2020年12月28日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

(2020年8月4日から2020年12月28日まで)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	償還時残高(元本)	取引の理由
百万円 250	百万円 —	百万円 —	百万円 250	当初設定時における取得

組入資産の明細

2020年12月28日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

■親投資信託残高

	期首(前期末)	償還時		
	口数	口数	評価額	時価
米国メジャー企業債マザーファンド	千口 251,040	千口 —	千円 —	千円 —

投資信託財産の構成

2020年12月28日現在

項目	償還時	
	評価額	比率
コール・ローン等、その他	千円 280,834	% 100.0
投資信託財産総額	280,834	100.0

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2020年12月28日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	280,834,646円
コール・ローン等	280,834,646
(B) 負 債	885,799
未払信託報酬	885,244
未払利息	555
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	279,948,847
元 本	261,124,987
償 還 差 損 益 金	18,823,860
(D) 受 益 権 総 口 数	261,124,987口
1 万 口 当 り 償 還 価 額 (C / D)	10,720.88円

* 元本状況

期首元本額	265,770,751円
期中追加設定元本額	10,993,074円
期中一部解約元本額	15,638,838円

損益の状況

自2020年8月4日
至2020年12月28日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 555円
支 払 利 息	△ 555
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△ 6,167,589
売 買 益	6,949,537
売 買 損	△13,117,126
(C) 信 託 報 酬 等	△ 885,244
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△ 7,053,388
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	24,248,447
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,628,801
(配 当 等 相 当 額)	(2,651,570)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 1,022,769)
(G) 計 (D + E + F)	18,823,860
償 還 差 損 益 金 (G)	18,823,860

* 信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

米国メジャー企業債ファンド

愛称：「米国メジャー」

投資信託財産運用総括表

信託期間	投資信託契約締結日	2017年8月31日			投資信託契約終了時の状況	
	投資信託契約終了日	2020年12月28日			資産総額	280,834,646円
区分	投資信託契約締結当初	投資信託契約終了時	差引増減	又は追加信託	負債総額	885,799円
					純資産総額	279,948,847円
受益権口数	250,000,000口	261,124,987口	11,124,987口		受益権口数	261,124,987口
元本額	250,000,000円	261,124,987円	11,124,987円		1万口当り償還金	10,720.88円

■毎計算期末の状況

計算期	元本額	純資産総額	基準価額	1万口当り分配金	
				金額	分配率
第1期	円 254,819,713	円 245,832,681	円 9,647	円 15	% 0.15
第2期	260,913,368	248,304,669	9,517	15	0.15
第3期	261,703,997	252,074,922	9,632	15	0.15
第4期	273,416,482	275,833,237	10,088	15	0.15
第5期	271,259,599	279,796,353	10,315	15	0.15
第6期	265,770,751	292,321,469	10,999	15	0.15

償還金のお知らせ

1万口当り償還金（税込み）	10,720円88銭
---------------	------------

■償還金のお支払いについて

償還金のお支払いは償還日から起算して5営業日までに開始いたします。

■課税上のお取扱いについて

償還時の個別元本超過額について、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率で源泉徴収されます。

※法人の受益者の場合、税率が異なります。

※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。

※課税上のお取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

米国メジャー企業債マザーファンド

運用報告書

繰上償還

償還日：2020年12月25日

(第7期：2020年8月4日～2020年12月25日)

当ファンドは、信託約款の規定に基づき、2020年12月25日をもちまして繰上償還いたしました。ここに、設定以来の運用状況と償還内容をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	2017年8月31日から2020年12月25日（当初、無期限）までです。
運用方針	主に米ドル建ての社債に投資することにより、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	優良企業の発行する米ドル建ての社債を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・ 株式への投資は行いません。・ 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1

<https://www.smd-am.co.jp>

米国メジャー企業債マザーファンド

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率	公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 組 入 比	純 資 産 額
(設 定 日) 2017年8月31日	円 10,000	% —	% —	% —	百万円 250
第1期 (2018年2月5日)	9,716	△2.8	97.0	—	241
第2期 (2018年8月3日)	9,853	1.4	96.3	—	255
第3期 (2019年2月4日)	9,986	1.3	97.4	—	247
第4期 (2019年8月5日)	10,389	4.0	93.6	—	271
第5期 (2020年2月3日)	10,989	5.8	97.3	—	281
第6期 (2020年8月3日)	11,616	5.7	96.3	—	291
(償 還 日) 第7期 (2020年12月25日)	(償還価額) 11,188.68円	△3.7	—	—	280

*当ファンドの運用方針に対し適切に比較できる指数がないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

*設定日の基準価額は設定価額を、純資産総額は当初設定元本を記載しています。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	公 社 債 率 組 入 比	債 券 先 物 率 組 入 比
(期 首) 2020年8月3日	円 11,616	% —	% 96.3	% —
8月末	11,293	△2.8	94.4	—
9月末	11,384	△2.0	94.2	—
10月末	11,184	△3.7	94.7	—
11月末	11,249	△3.2	96.1	—
(償還日) 2020年12月25日	(償還価額) 11,188.68円	△3.7	—	—

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

設定日：10,000円

償還日：11,188円68銭

騰落率：+11.9%

【基準価額の主な変動要因】

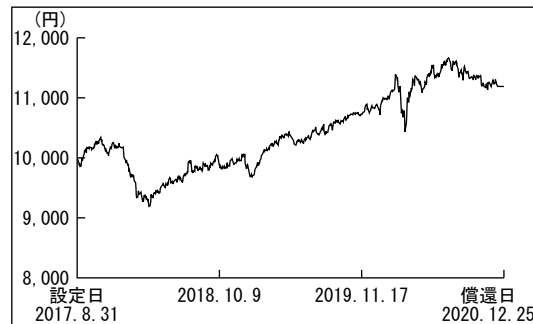
(上昇要因)

社債のインカムゲインおよびキャピタルゲインが要因となりました。

(下落要因)

米ドルの対円での下落が要因となりました。

基準価額の推移



【投資環境】

当ファンドの運用期間における社債市場は、一時的に利回りが上昇（価格は下落）する局面はあったものの、償還日には、当ファンド設定時対比で利回りが低下（価格は上昇）となりました。社債スプレッドは、当ファンド設定時対比で概ね横ばいとなった一方、米国債利回りは大幅に低下し、社債利回りは低下となりました。当ファンド設定時から2018年末までは、FRB（米連邦準備制度理事会）が政策金利を段階的に引き上げるなか、社債市場はやや軟調な展開となりました。その後、米経済指標の鈍化や米中貿易摩擦への懸念を背景にFRBは2019年初めに利上げを停止、年中には利下げに転じると、社債利回りは低下に転じ、市場は堅調に推移しました。2020年前半は世界的に新型コロナウイルスの感染者数が増加し、株式市場が急落するなど大規模なリスクオフ相場となったことで一時は大きく社債利回りが上昇したものの、FRBをはじめ各国中央銀行による強力な金融緩和や、各国政府の強力な財政政策を背景に、急激に買い戻され、その後は同年年末直前の償還日まで堅調に推移しました。

【ポートフォリオ】

設定来の騰落率は、+11.9%となりました。

米国の優良企業が発行する米ドル建て社債に投資を行い、安定したインカムゲインの確保をめざしました。セクターアロケーションにおいては、特に安定したキャッシュフローの創出が期待できる生活必需品や通信への配分を高位に維持しました。具体的な投資行動としては、償還が近くなった銘柄を売却し、残存年限が長い銘柄へ入れ替えなどを行ったほか、新型コロナウイルスの感染拡大で一時的に社債が売られた局面では、買い戻しを予想しさらに長い年限の社債を組み入れるなど、リスクを引き上げました。

その後、2020年12月の償還に向けて組入債券を全て売却し、2020年12月25日に繰上償還いたしました。

米国メジャー企業債マザーファンド

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2020年8月4日～2020年12月25日		
	金額	比率	
その他費用 (保管費用)	2円	0.016%	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	2	0.016	
期中の平均基準価額は11,278円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2020年8月4日から2020年12月25日まで)

■公社債

				買付額	売付額
外国	アメリカ	国債証券		千アメリカ・ドル	千アメリカ・ドル
		社債証券		—	208
				—	2,365

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

*社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれていません。

主要な売買銘柄

(2020年8月4日から2020年12月25日まで)

■公社債

当期			当期		
買	付	額	売	付	額
銘柄	銘柄	金額	銘柄	銘柄	金額
—	—	千円	EXXON MOBIL CORPORATION 4.114 03/01/46	—	16,353
			JPMORGAN CHASE & CO 3.2 06/15/26		16,127
			COCA-COLA CO/THE 2.875 10/27/25		16,004
			US TREASURY N/B 2.875 05/15/49		16,002
			WALT DISNEY COMPANY/THE 3.15 09/17/25		15,972
			ALPHABET INC 1.998 08/15/26		15,454
			AMAZON.COM INC 2.5 06/03/50		15,046
			COMCAST CORP 4.15 10/15/28		14,860
			PROCTER & GAMBLE CO/THE 2.45 11/03/26		14,771
			JOHNSON & JOHNSON 2.45 03/01/26		14,580

*金額は受渡し代金（経過利子分は含まれていません。）

米国メジャー企業債マザーファンド

利害関係人との取引状況等

(2020年8月4日から2020年12月25日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2020年12月25日現在

償還日現在、有価証券等の組み入れはありません。

投資信託財産の構成

2020年12月25日現在

項 目	償 還 時	
	評 価 額	比 率
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	280,786 千円	100.0 %
投 資 信 託 財 産 総 額	280,786	100.0

米国メジャー企業債マザーファンド

資産、負債、元本及び償還価額の状況

(2020年12月25日) 現在

項 目	償 還 時
(A) 資 産	280,786,320円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	280,786,320
(B) 負 債	1,674
未 払 利 息	1,674
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	280,784,646
元 本	250,954,130
償 還 差 損 益 金	29,830,516
(D) 受 益 権 総 口 数	250,954,130口
1 万 口 当 り 償 還 価 額 (C/D)	11,188.68円

* 元本状況

期首元本額	251,040,910円
期中追加設定元本額	14,937,027円
期中一部解約元本額	15,023,807円

* 元本の内訳

米国メジャー企業債ファンド	250,954,130円
---------------	--------------

損益の状況

自2020年8月4日
至2020年12月25日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	2,488,981円
受 取 利 息	2,502,012
支 払 利 息	△ 13,031
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△13,236,874
売 買 損 益	△13,236,874
(C) そ の 他 費 用	△ 46,553
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	△10,794,446
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	40,560,369
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 1,976,940
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,041,533
(H) 計 (D+E+F+G)	29,830,516
償 還 差 損 益 金 (H)	29,830,516

* 解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

* 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

該当事項はございません。

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。